

西小林中学校便り

令和3年2月号

2月24日 発行

(文責 校長：杉山)

「3年生は受験まただ中です！」

1月末に私立高校入試、2月初旬に県立高校推薦入試が行われました。3年生24名は、自分の決めた進路に向けて、また夢の実現のために志望している高校に合格するために全力で取り組んでいます。残すは3月初旬に行われる県立高校一般受検となります。全員合格できますよう、ご声援をよろしくお願いいたします。

「2年生が英語で発表しました！」

英語の時間を使って、2年生がそれぞれの思いや考えを「英語」で発表しました。これからますます国際化が加速していく時代になると思います。西小林中学校の生徒の中から英語を使って国際貢献できる人がたくさん育ってくれるといいなといつも願っています。



「生徒の企画で無限の力(体力)を実施しました！」

本校の特色ある教育活動に「無限の進歩」「無限の命」「無限の力」があります。

「無限の進歩」は学力向上、「無限の命」は人権教育、そして「無限の力」は体力向上をねらいとして、計画的に取り組んでいます。

2月は生徒会役員が中心となり、「長縄飛び」と「バスケットゴール競争」を各学年で競い合いました。優勝は2年生でした。



【長縄飛び】



【バスケットゴール競争】



また、新たに生徒の【朝のボランティア運動】挨拶 【朝のボランティア活動】清掃自治的活動を推進するために、生徒会が中心となり、これまでの部活動主体の活動から全校生徒主体のボランティア活動へと導いてくれています。他の生徒も協力してたくさん参加してくれています。このボランティアの精神が大人になって必要な勤労観に直結するものと考えます。まさにアップデートのお手本と言えます。今後の成長がとても楽しみです。小林一の学校を目指して頑張ってください。

西小林中の生徒はしっかり成長しています。今後とも温かく見守っていただき、ご支援とご協力並びに忌憚のないご意見等を賜りますようお願い申し上げます。